

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患週報情報

令和4年第03週(1月17日～1月23日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	3	0.03	25.60		10	ヘルパンギーナ	9	0.13	0.03	
2	RSウイルス感染症	67	0.96	0.41	↑	11	流行性耳下腺炎	0	0.00	0.11	
3	咽頭結膜熱	14	0.20	0.36	↓	12	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	0.13	1.63	↓	13	流行性角結膜炎	4	0.21	0.48	
5	感染性胃腸炎	502	7.17	5.89	→	14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
6	水痘	3	0.04	0.22		15	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	手足口病	57	0.81	0.17	→	16	マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.15	
8	伝染性紅斑	0	0.00	0.19		17	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	20	0.29	0.33	↑	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.06	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 ※2 鳥インフルエンザを除く。 ※3 オウム病を除く。

発生記号(前週と比較)

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1	1～11	12,13	14～18
定点数	43	70	19	21

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↑	↓	1:1.5～2の増減
微増減	↑	↓	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

● 手足口病の定点当たり報告患者数が県内すべての保健所管内で 警報継続基準値(定点当たり2)を下回りました。流行は終息に向かっていると考えられるため、令和3年12月2日に発令した「手足口病警報」を 令和4年1月27日に解除しました。

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

- 急増疾患 なし
- 急減疾患 なし

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	3	結核	3			1		1		1
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1							1
四類	1	日本紅斑熱	1						1	
五類	10	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1							1
		侵襲性肺炎球菌感染症	1							1
		梅毒	8					6	1	1
新型インフルエンザ等感染症	9,043	新型コロナウイルス感染症	9,043	1,061	494	372	254	5,258	749	855

注) 西部 … 大竹市, 廿日市市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸高田市, 安芸太田町, 北広島町, 江田島市
 西部東 … 竹原市, 東広島市, 大崎上島町
 東部 … 三原市, 尾道市, 世羅町, 府中市, 神石高原町
 北部 … 三次市, 庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>